

## 「官公庁・自治体向けコンサルティング」を強化 デジタルを基点にコミュニケーション課題を解決し 行政 DX と持続的成長をワンストップで支援 事例などを含むホワイトペーパーを無償提供開始

株式会社 D2C(本社:東京都港区、代表取締役社長:高田 了、以下 D2C)は、行政サービスのデジタル化、観光誘客、定住移住対策など多岐にわたる課題を抱える官公庁・自治体に対し、デジタルを基点とした課題解決を支援する「官公庁・自治体向けコンサルティング」を本格的に展開します。この度無料ホワイトペーパーの提供も開始しました。

The collage consists of three rectangular panels. The top-left panel features the D2C logo (a white starburst shape with 'D2C' inside) and the text 'Marketing & Creative'. The middle panel is a black background with white text: 'コミュニケーションプランから実装PDCAまでDXをワンストップで提供' (From communication plan to implementation PDCA, providing DX in one-stop). The bottom panel features three examples of consulting work: 1. A green box with icons of a person and a building, and the text '富山県 LINE公式アカウント 新しくなりました!' (Toyama Prefecture LINE official account has been renewed!). 2. A collage of various food items under the heading '23時の備蓄飯' (23-hour emergency meal). 3. A white box with a pink floral illustration and the text '暮らしがある 鶴ヶ島市' (Katsugashima City where life is full).

▼「官公庁・自治体向けコンサルティング」詳細はこちら

<https://www.d2cid.co.jp/service/gov/>

▼ホワイトペーパーのダウンロードはこちら

<https://form.d2c.co.jp/@gov>

■本サービス提供の背景と課題

官公庁・自治体は、地域住民、観光客、関係人口、地域企業・団体など、多岐にわたるステークホルダーに向けて様々な行政サービスや情報発信を行っています。しかし、施策を進める上でその根底には「コミュニケーションの問題」が隠れており、ステークホルダーの多様化に伴い、以下のような複雑な課題を抱えています。

● 行政サービスの受け手(地域住民):

- ・行政サービスや各種手続きの「効率化・品質向上」が求められている。
- ・暮らしにまつわる情報発信が一方通行になりがちで、住民との「接点が薄い」。

● 地域経済の担い手(地域企業・団体):

- ・民間委託や産官学連携、地域経済改善に向けた「連携の強化・円滑化」が課題となっている。

● 地域のファン(観光客・関係人口):

- ・観光誘客のための「プロモーション手法の確立やコンテンツの企画」が不足している。
- ・地域のファンを増やすための「接点の拡大と接触頻度の増加」が必要とされている。

● 施策の実行主体(官公庁・自治体自身):

- ・各種施策に対する「知見の不足」や、外部パートナー選定が難しい。
- ・縦割り組織におけるプロジェクト管理や進行に困難を抱えている。

## ■「官公庁・自治体向けコンサルティング」概要

これらの多様な「コミュニケーションの問題」に対し、コミュニケーションプラン策定から実装、PDCAまでのDXをワンストップで提供することで、自治体の課題解決に向けた伴走支援を行います。

D2C のコンサルティングは、「トータルプロデュース」、「豊富なプロモーション実績」、「自走ノウハウと伴走フォロー」の 3 つの核を連携させていることが特徴です。コミュニケーションコンサルティング／ブランディングから、アプリ／サイトの UIUX コンサルティング、アクティベーションプランニング／実施まで、官公庁・自治体が必要とする DX 全領域をカバーしご支援いたします。

### 1. 全領域を統括するトータルプロデュース

リソース／コストの最適配分と、事業全体の一気通貫な戦略立案により、無駄を排除し最適化を実現します。

### 2. 豊富なプロモーション実績

実績に基づいた再現性の高い戦略、最適なチャネル設計と実行力で、確実な成果を目指します。

### 3. 自走できるノウハウ提供と伴走フォロー

コンサルティング終了後の自立や、内製化による組織能力向上を目的としたノウハウ提供とフォローアップを行い、持続的な成長を支援します。

▼「官公庁・自治体向けコンサルティング」詳細はこちら

<https://www.d2cid.co.jp/service/gov/>

▼ホワイトペーパーのダウンロードはこちら

<https://form.d2c.co.jp/@gov>

### 【参考】

▼過去に実施したウェビナー

・ウェビナー概要: <自治体 DX 推進担当者必見！> 富山県事例でみる地域課題を解決する自治体 DX の手引き

<https://www.d2cid.co.jp/news/20240208/>

・ウェビナーレポート記事

<https://note.com/d2cid inc/n/n2e9ecea07ab>

---

### 株式会社 D2C について

2000 年 6 月 1 日、株式会社 NTT ドコモ、株式会社電通、株式会社 NTT アドの 3 社合併で設立。D2C では主に NTT ドコモが保有するデータを起点とした広告マーケティングソリューションの企画開発事業を展開。また、戦略立案からメディアプランニング、データ活用、クリエイティブ、CX など、デジタル領域を中心に幅広いマーケティング支援を展開しています。

URL : <https://www.d2c.co.jp/>

※株式会社 D2C は、2025 年 10 月 1 日付で、株式会社 D2C R および株式会社 D2C ID と合併いたしました。以下のサイトでは、D2C の各事業領域に関する有益な情報を引き続き発信しております。

D2C マーケティングエージェンシー事業 : <https://www.d2cr.co.jp/>

└ Web マーケティングメディア「CANVAS」 : <https://canvas.d2cr.co.jp/>

D2C マーケティング＆クリエイティブ事業 : <https://www.d2cid.co.jp/>

---

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社 D2C マーケティング＆クリエイティブ事業本部 広報担当

E-mail: [info\\_mc@d2c.co.jp](mailto:info_mc@d2c.co.jp)

